



男バス・野球・剣道が優勝

▼峡南地区選手権大会が20日(木)22日(土)に行われ、各地で熱戦が繰り広げられました。修学旅行や校外学習を次週に控えての大会となりましたが、3年生を中心に、朝練をはじめ、連日熱心に取り組んできました。結果は以下の通りです。

- 男子バスケットボール部：優勝
対増穂中 116:22 勝利
- 女子バスケットボール部：準優勝
対増穂中 30:63 敗退
- 男子バレーボール部：準優勝
対三珠中 3:2 勝利, 対南部中 0:2 敗退
- 女子バレーボール部：4位
20日 対身延中 0:2 敗退
22日 対三珠中 0:2 敗退, 対増穂中 2:0 勝利
- 野球部：優勝
対増穂中 5:0 勝利,
- 男子ソフトテニス部：個人戦
佐野聡太・小林蒼太：ベスト8
青嶋颯人・水上歩夢, 長澤侑斗・村松蒔都,
中澤詩芸・上野愛斗, 村松祇音・古屋豪栄：1回戦敗退
- 女子ソフトテニス：個人戦
青柳心菜・伊藤妃彩：3位 長田愛莉・久保遥：ベスト8
小林銀花・梶原琉華：2回戦敗退,
寺澤六花・望月茉希, 立川舞・藤本結羽,
大平優羽里・大原一華：1回戦敗退
- 剣道部：男子団体戦：優勝
今村幸一郎, 櫻井弘規, 高室湘馬

▼この結果、団体では男子バスケットボール部、野球部、剣道部が県大会への出場権を獲得しました。両部の県大会での活躍を期待しています。▼また今後は1年生も正式に入学し活動を始めます。各部とも、今回の選手権大会の経験を生かし、3年生を中心に6月の総合体育大会に向け、チームが一丸となって、日々の練習に全力で取り組んで欲しいと思います。



保護者の皆様へのお願い

▼部活動は、体力や技能の向上、責任感や連帯感の育成、好ましい人間関係など、生徒が今後の人生を逞しく豊かに生きるための多様な学びの場であることから、本校でも、学校教育の一環として、年間を通して行っています。▼部活動については、「もっと活動時間を確保して欲しい」とか、「もっとたくさん大会に参加させてほしい」などの要望があることも承知しております。しかし、**本校としては、県が示す「部活動ガイドライン」に基づき、今後もメリハリをつけながら行っていますのでご理解いただきたい**と思います。

- ・学期中は**週あたり2日以上**の休養日を設ける。(平日は**少なくとも1日**、土日は**少なくとも1日**は休養日とする)
- ・長期休業中は、多様な活動ができるよう、ある程度長期の休養期間を設ける。
- ・1日の活動時間は長くとも**平日は2時間程度**、**休日は3時間程度**とし、効率的な活動を行う。
- ・校長は、教育的意義、生徒や顧問、保護者の負担等が過度とならないことを考慮して、**参加する大会等を精査する**。

▼また「少子化」や教員の長時間労働の解消をめざす「働き方改革」を背景に、2025年度までに段階的に地域に移行する「部活動の地域移行」が実施されます。しかし、受け皿となるスポーツクラブや、部活動指導員(大会引率が可能)の確保が課題となっていて、簡単には進みそうもないのが現状です。▼このような中、本校では、現在8つの常設部と2つの特設部を開設していますが、今後は生徒数と教員数の減少が見込まれることから部活動の再編が必要であり、特設部の開設もこれ以上は厳しい状況があることもご理解ください。▼あわせて、今後も生徒や保護者の思いに寄り添った丁寧な指導を実施して参りますが、その基盤である、教員がゆとりをもって毎日元気に生徒と向き合えるよう、以下の2点もご理解の上、ご協力ください。

- ・電話での相談等は、あらかじめ勤務時間内(16時45分)に、事前の予約をした上でお願いします。
- ・電話や来校による相談や話し合いは、原則30分以内とし、効率的におこなってください。

